

ゆざわまち

あなたと議会を結ぶ架け橋

議会だより

令和2年

第137号

3月議会

4月26日発行

3月9日 湯沢町経済リカバリー委員会設置
(少雪と新型コロナウイルス感染症対策)



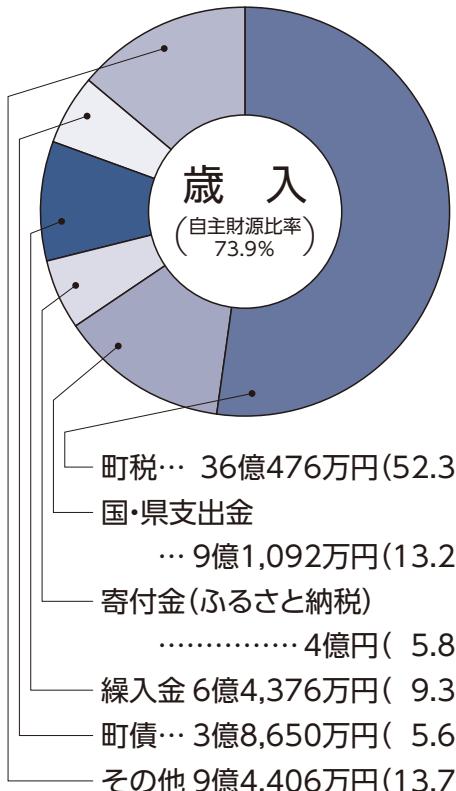
3月定例会／3月4日～19日
令和2年度当初予算 賛成多数で可決されました

JR東日本上越線毛渡沢橋梁

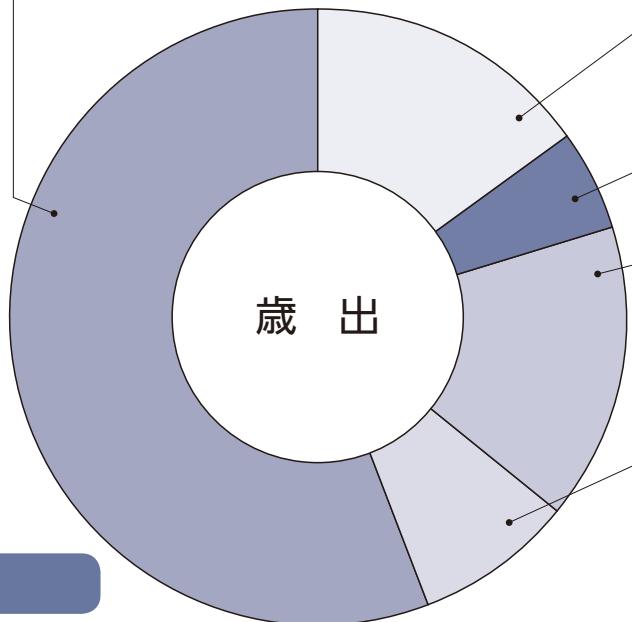


令和2年度
一般会計予算

総額68億9,000万円



| 項目 | 額 | 比率(%) |
|---------|------------|-------|
| 人件費 | 10億4,896万円 | 15.2% |
| 公債費 | 3億5,612万円 | 5.2% |
| 6会計へ支出 | 10億7,649万円 | 15.6% |
| 南魚沼市へ支出 | 5億6,296万円 | 8.2% |
| その他 | 38億4,547万円 | 55.8% |



主な新規事業

| | |
|------------------------|---------|
| 湯沢町総合計画策定 | 799万円 |
| ワンストップ移住定住促進業務 | 939万円 |
| 湯沢版DMO設立検討 | 550万円 |
| 魚野川右岸遊歩道・秋桜マラソンコース整備 | 4,280万円 |
| 都市再生整備事業（駅東口、旧湯沢小） | 5,700万円 |
| 駅東口駐車場管理（料金徴収システム導入含む） | 510万円 |
| 国土強靭化計画策定 | 550万円 |
| 旧布場スキー場雪崩対策現地調査 | 500万円 |
| 防災ラジオ中継局移設補助金 | 1,000万円 |
| 公民館管理業務 | 3,165万円 |

南魚沼市への業務委託

| | |
|-------------------------|------------------|
| 消防業務 | 3億3,879万円 |
| ごみ処理（可燃、不燃） | 1億9,146万円 |
| し尿処理 | 1,826万円 |
| 斎場業務 | 545万円 |
| その他（特別支援学校、職業訓練、介護認定等） | 1,485万円 |
| 合計（介護保険料特別会計を含む） | 5億6,881万円 |

他会計への支出

| | |
|-------------|-----------|
| 国民健康保険特別会計 | 1億142万円 |
| 後期高齢者医療特別会計 | 2,450万円 |
| 介護保険特別会計 | 1億6,153万円 |
| 下水道特別会計 | 5億2,000万円 |
| 水道事業会計 | 521万円 |
| 病院事業会計 | 2億6,383万円 |

基金残高（令和元年度末）

| | |
|--------|------------|
| 一般会計 計 | 20億3,531万円 |
| 特別会計 計 | 3億4,900万円 |

地方債残高（令和2年度末見込み）

| | |
|---------|------------|
| 一般会計 | 42億5,752万円 |
| 下水道特別会計 | 29億8,257万円 |
| 水道事業会計 | 2億6,540万円 |
| 病院事業会計 | 2億8,881万円 |

魚野川右岸遊歩道・秋桜マラソンコース整備

4,280万円



都市再生整備事業(駅東口、旧湯沢小学校)

5,700万円



旧布場スキー場雪崩対策現地調査

500万円



防災ラジオ中継局移設補助金

1,000万円



公民館管理業務

3,165万円



駅東口駐車場管理(料金徴収システム導入含む)

510万円



町長の施政方針に対する代表質問

代表質問

3月10日

※町長施政方針は町広報3月29日号をご覧ください。

総務文教常任委員会

代表質問者
岸野雅人

Q

至っていない。
インキュベーションセンターの実績と事例。

A 累計51名中21名が起業。商工会も努力してもらっていて、効果はあつたと考える。

Q 飽和状態の未満児受け入れと児童クラブ、対応策と受け入れの採点基準は。

A 未満児受け入れは検討中。児童クラブは様子を見て。0～1歳児の受け入れは利用指數表の採点をし、選考会で決定している。

Q 特別支援学級の現状認識と今後の対応。

A 現在、小学校に4クラス、中学校に2クラス設置。学校・教育委員会の要請による。

Q スキ振興「さらなる」は新事業か。また他部活への取り組みは。

A 「さらなる」は、続けてより深くの意。部活動は学校教育活動、できることは協力する。

Q 所蔵が膨らむ童画展の将来はあるが、「童画美術館建設」、未だ検討とあるが。

A 基地局移設への補助を行う。引き続き普及を図りたい。

A 思いは不变だが、具体的には

Q 文化財の町長部局の活用、何をどうする。

A 今のところ考えていない。今後の取り組み。

Q 公民館の業務委託内容、町民に明らかに。

A 契約の準備中。今後周知する。

Q 業務委託に至った経緯を町民に示せ。

A 議会には説明してきた。



町民に対して説明不足

提案 権威を落さず、隔年開催にしては。

A それも手かも。行事支援者と也要協議。

生活福祉常任委員会

代表質問者
高橋政喜

Q

高齢者等路線バス運賃助成事業の「対象路線の拡充や運行経路の見直しをバス事業者と協議」とは、どの地域を想定しているのか。手続きの簡略化や利用者の利便性向上のための改善は検討していいのか。

A 三路線のバスに加え、下湯沢地区・堀切地区・三俣地区・二居地区への乗り入れを検討。湯沢発着路線では楽町交差点を追加。手続きの簡略化は事業者と検討中。

Q 不妊治療を受ける方に対し、医療機関までの交通費を助成できないか。

A 町に対して、そのような要望は届いていないため現在は検討していない。要望が多くなれば検討する。

Q 「すくすく子育て応援金」は、今後も継続していくのか。制度の見直しを検討する必要がある。

A 湯沢町での子育てを応援するメッセージであり、出産祝い金でも

**産業建設
常任委員会**



代表質問者
田村計久

Q 若者を呼び込み、生活の場とするには希望する職業、安定した所得・子育て、生活環境の充実が必要。そのために四季観光の充実を図り住民のための街づくりを推進、しっかりと経済を確立することが優先ではないか。

A 住んでいる人たちにとっていい町でなければならない。新幹線通勤、インキュベーションセンターの活用、企業支援、子育て支援など若者の定住を図りたい。

Q 町が人手不足で進める外国人の雇用促進状況は、現状は民間各事業所が手配していく町の関与は見当たらない。また外国人地域おこし協力隊によるサポートの現状は。

A 湯沢の外国人は昨年9月末145人、今年1月末419人。冬季間の人手不足に対し、町内事業所が独自に手配をしている。協力隊の中にこの夏から在住外国人の対応や言葉



違法駐車で危険な温泉通り

の壁の解消などサポートしてもらいたい。街なみ環境整備の進む温泉どおり歩行空間の駐車違反、雪の対策と滝沢線消雪パイプ水不足はどうに対処するのか。

A 駐車違反について湯沢温泉通り歩行景観整備事業推進委員会、地域、関係団体、警察、南魚沼振興局と協議し対策をとる。消雪パイプの水不足について、井戸ポンプの交換などを行うが、西地区は地下水が少ないので貯水槽を拡張し対応する。

Q 街なみ環境整備の進む温泉どおり歩行空間の駐車違反、雪の対策と滝沢線消雪パイプ水不足はどうに対処するのか。

Q 自然環境を夏季観光の主力となるよう取り組むとは、全体構想を示し優先順位をつけて集中投資が必要ではないか。

A 登山道、トレッキングコースの整備を進め、利用増強のための情報発信をしていく。スノーカントリートレール事業を推進、苗場山を含め長野県とも連携協力している。

A 登山道、トレッキングコースの整備を進め、利用増強のための情報発信をしていく。スノーカントリー

遊歩道整備、ミズベリングの指定など、着実に整備を進める。

Q 観光地域づくり法人の設立に対する町長の基本的な考え方とは。雪国観光圏との関係はどうするのか。

A 湯沢町観光地域づくり法人の早期の実現に向け、広く説明会、意見聴取をし、新年度具体的な体制づくりを進めることになった。持続可能な観光地を目指し設立検討予算を計上した。

雪国観光圏は地域ブランディングに特化、新法人は地域マネージメントとこれまでの観光協会の業務など。ビジョンの共有など密接に連携することが重要である。

A 平成14年8月の開院から17年が経過した。管理者と協議し、令和2年4月から一般病棟を包括ケア病棟に転換する。在宅復帰に向けたりハビリ機能の充実で、町民から信頼を深めることにつなげたい。

Q 湯沢病院のイメージアップを図り、町民からの信頼を深めるため、行政が行う具体的な取り組みはないのか。

A 平成14年8月の開院から17年が経過した。管理者と協議し、令和2年4月から一般病棟を包括ケア病棟に転換する。在宅復帰に向けたりハビリ機能の充実で、町民から信頼を深めることにつなげたい。

Q 湯沢病院のイメージアップを図り、町民からの信頼を深めるため、行政が行う具体的な取り組みはないのか。

A 南魚沼福祉会と実施した物件調査では適当な物件がない状況だが、設置に向け継続して取り組んでいる。開設に向けて新たな動きもあるので、町としてできることは協力していく。

Q 湯沢病院のイメージアップを図り、町民からの信頼を深めるため、行政が行う具体的な取り組みはないのか。

A 多くの方から出席いただきたいが、残念ながら欠席された方には、町内会からタオルをお渡している。今年度も同様とする。

Q 敬老会の当日に参加できなかつた方に対しても不平等とならないよう、配慮することはできないか。

A ある。子どもを産んだ方々からは喜ばれ、今後も続けていきたい。

令和
2年
度

特 別 委 員 会

令和2年3月12日～3月16日



委員長
和田一郎



いく。
取り組んで
増えよう
た。今後も
貸与台数が
増えるよう
台風19号以
降に問い合わせ
が増え
た。

A Q ワンストップ移住定住促進業務とはどのようなものか。民間の取り組みだけではなく、担当職員がどう関わるか。

A 移住定住に関する情報発信や、さまざまな相談への対応等を包括的に委託するが、すべてを任せるとわけではない。行政と民間が連携することで成果を上げていきたい。4月から業務を行えるよう、プロポーザルにより業者選定を行っている。

A 防災ラジオの現在の貸与台数は。

Q ワンストップ移住定住促進業務とはどのようなものか。民間の取り組みだけではなく、担当職員がどう関わるか。

総務部への審査

令和2年3月12日～3月16日

健康福祉部 介護保険特別会計

いく。

Q 認知症サポーター等養成講座は、

健康福祉部への審査

子育て教育部への審査

Q 高齢者等路線バス運賃補助金の手続きを簡略化できないか。

A 高齢者等路線バス運賃補助金の手続きを簡略化できないか。

Q 高齢者世帯等住宅除雪援助事業の対象は何件を見込んでいるか。

A 見込みは50件程度で、支給額はその年の降雪量により異なる。

町内の事業所との連絡体制を構築するためには効果があり、今後も力を入れてほしい。
市民の理解を深めるため、今後も継続していきたい。
町民の理解を深めるため、今後も継続していきたい。

Q 生活支援コーディネーターとはどのようなことを行うのか。

A 高齢者の生活支援、介護予防サービスの体制整備のために配置している。ボランティア等の担い手の育成、住民参加型の在宅福祉サービスの運営など、社会福祉協議会に委託している。

町内の事業所との連絡体制を構築するために有効であり、今後も力を入れてほしい。
教育課の体制も変更となる。職員の働く環境も考慮し、年度内には方向性を出したいと思つ。

今年はマグナからの派遣を取り止めるとの連絡があった。相互交流としての受け入れができなくなつたため、マグナへの派遣についても中止を決

Q 湯沢学園のマイクロバスについて、子どもたちの安全を考慮して新しいバスにすることはできないか。

A 学校関係も含め町の車両は、年数や走行距離を勘案して更新の計画を立てている。

Q 令和2年度のマグナとの交流事業は、どのような経緯で中止を決定したのか。

A 新型コロナウイルスの影響で、

Q 県は鳥獣被害対策センターを設置し、猟友会の会員確保のためライフル射撃場の整備も行うと聞いている。町も連携して狩猟免許の取得に取り組んでもらいたい。

Q 鳥獣被害対策については、今後も県と連携し対応していきたい。ライフル射撃場は、調査設計の町負担分を計上している。

Q 教育委員会の事務室の改善について、いつ頃までにどのように対応していくのがいいのか。

A 公民館管理業務の委託により、教育課の体制も変更となる。職員の働く環境も考慮し、年度内には方向性を出したいと思つ。

定した。



Q 地域おこし協力隊は、地域で活動し任期終了後もその地域に定着し

8,695万円増額 総額76億4,468万円

令和
元年度

一般会計補正予算 審査特別委員会

3月4日

(第8号)

委員長
南雲好幸

歳入(収入)の主な増減

| | |
|-----------------------------|------------|
| 児童手当負担金 | 466万円減 |
| 社会資本整備総合交付金 | 3,206万円増 |
| 災害復旧費補助金 | 1億3,010万円増 |
| 公立学校情報通信ネットワーク | |
| 環境施設整備費補助金 | 523万円増 |
| プレミアム付商品券事務費・ | |
| 事業費補助金 | 684万円減 |
| 湯沢こころのふるさと基金 (ふるさと納税寄付金) | 1億円増 |
| 給食費徴収金 | 147万円減 |
| プレミアム付商品券販売収入 | 2,320万円減 |
| 地方譲与税（森林環境譲与税） | 261万円増 |
| 町債（借金） | |
| 道路事業債 | 3,420万円増 |
| 都市計画事業債 | 1,660万円減 |
| 災害復旧事業債（台風19号） | 9,520万円増 |

歳出(支出)の主な増減

| | |
|-----------------|----------|
| 議会費（費用弁償） | 143万円減 |
| 起業支援補助金 | 300万円減 |
| 児童手当 | 610万円減 |
| 橋梁修繕・道路改良・消雪パイプ | |
| リフレッシュ | 470万円増 |
| 下水道特別会計操出金 | 1,312万円減 |
| 公園施設長寿命化対策支援事業 | 3,670万円減 |
| 公立学校情報通信ネットワーク | |
| 環境施設整備事業 | 1,036万円増 |
| プレミアム付商品券事業費 | 2,995万円減 |
| 湯沢こころのふるさと基金事業 | |
| 寄付者謝礼 | 3,000万円増 |
| 基金積立金 | 1億円増 |
| 公衆浴場費 | 773万円増 |
| 森林環境譲与税基金積立金 | 316万円増 |

主な質疑

Q 起業支援補助金の申請がなかったのは、何か理由があるのか。

A 今年度は申請がなかつたが、特段の要因は考えられない。

Q 共同浴場の指定管理料を増額することについて、施設別の内訳などは把握しているか。また、補正額は

3月末までを見込んだ金額か。

A 街道の湯と宿場の湯の入り込みは好調だが、それ以外が苦戦している。3月末までを見込んで補正予算を計上したが、その後の新型コロナウイルス感染拡大による影響については含まれていない。

Q プレミアム付商品券の申請はどうれくらいあったのか。購入のための現金が用意できずに申請しないという人はいなかつたか。利用が見込みよりも少なかつた要因は。

A 実際に購入した人数は対象者の半分以下だつた。ほとんどの購入者は2万円分まとめて購入していた。町外での買い物の機会が多い人には不評だった。高齢者の中には、自分ではあまり買い物をしないといふもいるようだつた。

議会活動日誌

| | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----|-----|-----|-----|----|---------|-------------------------------------|----------------|-------------------------|------------|------------|-------------------|-----------|------------|-----------------|----------------|------------|
| 19日 | 17日 | 14日 | 13日 | 6日 | 2月5日～7日 | 31日 | 30日 | 29日 | 22日 | 21日 | 17日 | 16日 | 15日 | 9日 | 8日 | |
| 理事会 | | | | | | 全国町村議会議長会第71回定期総会・全国豪雪地帯町村議長会第3回総会他 | 新潟県市町村総合事務組合監査 | 魚沼地域特別養護老人ホーム組合監査（南魚沼市） | 湯沢町新春賀詞交歓会 | 第1回議員全員協議会 | 孔鉉佑駐日中国大使歓迎交流別委員会 | 議会広報常任委員会 | 湯沢町都市計画審議会 | （南魚沼市）明会及び新年祝賀会 | （新潟市）議会広報常任委員会 | 湯沢町消防新年祝賀会 |

2月臨時議会

2月20日



●歳入は、全額を財政調整基金より 2,652万円

●歳出のおもな増額変更

- 十日町市との境界裁判用の立体模型作製 132万円
- 旧神立高原裁判の弁護士費用 990万円
- 農業用水路改修 130万円
- 信用保証料補給 100万円
- 消雪施設改修（ポンプ入替え等） 1,300万円

●町長専決処分 賛成全員 → 承認
令和元年度一般会計補正予算（第7号）
裁判費用関連（2件）、少雪対策「信用保証料補給」「工事の前倒し発注」など、2,652万円の増額

Q A Q 境界裁判用立体模型の大きさは。

A 境界修正地の地形で、A1程度の予定。

Q A Q 消雪施設の改修費増は、冬前の点検後直ちに行えなかつたのか。
A 予算範囲を超えてのポンプ入替え等による補正増で、早期対処のための専決。

●議案（契約の締結） 賛成全員 → 可決
かぐらスキー場線橋梁災害復旧工事請負
請負者：（株）森下組
金額：1億2,650万円
A Q 結果的に工事期間が雪融け時期と重なるので、安全には十分な配慮を。
A 増水前になるべく早く着工したい。
※大字三俣大島地区へかぐらスキー場駐車場をつなぐ橋で、町道ですが元々仮橋です。

●議案（契約の締結） 賛成全員 → 可決
旧「湯沢保育園」を（5年間）お貸します
契約者：（株）マイクロ
年額：ウェーブ
31万2,525円
※課題：議案の添付資料内容、要相談。



旧湯沢保育園

| | |
|----------|--|
| 20日 | 第1回湯沢町議会臨時会 |
| 21日 | 第2回議員全員協議会 新潟県町村議會議長会定期 総会 （新潟市） |
| 22日 | 公益財団法人新潟県市町村振興協会評議委員会 新潟県町村議會議長会定期 （新潟市） |
| 23日 | 新潟県後期高齢者医療広域連合議会定期会 （新潟市） |
| 24日 | 魚沼地区郵便局長会及び魚沼地区なでしこの会通常総会 魚沼地域特別養護老人ホーム組合監査 （南魚沼市） |
| 25日 | 南魚沼地域広域計画協議会 （南魚沼市） |
| 26日 | 議会広報常任委員会 （南魚沼市） |
| 27日 | 議会運営委員会 （南魚沼市） |
| 28日 | 議員勉強会 （南魚沼市） |
| 29日 | 湯沢中学校 第60回卒業証書授与式 （南魚沼市） |
| 3月1日 | 議会運営委員会 （南魚沼市） |
| 3月2日 | 第1回湯沢町議会定例会 （南魚沼市） |
| 3月3日 | 議員勉強会 （南魚沼市） |
| 3月4日～19日 | 第3回議員全員協議会 （南魚沼市） |
| 3月5日 | 湯沢町経済リカバリー委員会設置 （南魚沼市） |
| 3月19日 | 議会運営委員会 （南魚沼市） |
| 3月24日 | 第4回議員全員協議会 （南魚沼市） |
| 3月25日 | 湯沢町・南魚沼市・魚沼市議会議員協議会正副議長会議 （南魚沼市） |
| 3月27日 | 湯沢小学校 第73回卒業証書授与式 （南魚沼市） |
| 3月28日 | 魚沼地域特別養護老人ホーム組合監査 （南魚沼市） |
| 3月29日 | 新潟県町村議會議長会定期会 （新潟市） |

開会中の常任委員会審査

総務文教常任委員会

3月5日

委員長 岸野雅人

議案 湯沢町常勤特別職の職員に対する給与

条例の一部改正

人事院勧告に沿った期末手当の改定。

年額0・05ヶ月分の引き上げで3・3ヶ月が3・35ヶ月に。

賛成全員 → 《可決すべき》

A Q A Q
憲法をどうするとあるか。
尊重、擁護。（宣誓文朗読）
臨時、パートもするのか。

制度なので、今後は宣誓を求める。
賛成全員 → 《可決すべき》

議案 普通財産無償貸付契約の締結

旧三国小を引き続き国際教育研究会に無償貸与、
1年間。

賛成全員 → 《可決すべき》

A Q A Q A Q
設置の場所は。
忠靈塔登り口右側、島村ロッジさん斜め後ろ。
マンションの方は、スキー場がお望みでは。
現在、そのような話はしていない。
町に造らせる考え方か。

議案 土地賃貸借契約の締結（10,000平 方メートル以上）

貸借契約の更新、3年間。

契約者……（有）でんき屋

年額……58万6,200円

賛成全員 → 《可決すべき》

請願 湯沢高原スキー場用駐車場の設置を求める請願

紹介議員による説明 田村議員



冬季の駐車場は必要です

A Q A Q A Q
設置の場所は。
忠靈塔登り口右側、島村ロッジさん斜め後ろ。
マンションの方は、スキー場がお望みでは。
現在、そのような話はしていない。
町に造らせる考え方か。

産業建設常任委員会

3月5日

委員長 田村計久

議案 城平跨線橋補修工事の施工に関する協定の変更

城平跨線橋補修工事の施工に関する協定の変更
で、当初協定額2億7,455万円を2億3,02
2万円に変更する。

賛成全員 → 《可決すべき》

議案 令和元年度下水道特別会計補正予算 (第3号)

4,639万円を減額し、総額を9億5,011
万円とする。地方債の起債限度額5,940万円
を4,360万円に変更する。

賛成全員 → 《可決すべき》

陳情 「最低賃金の改善と中小企業支援の拡充 を求める意見書」の採択を求める陳情

賛成全員 → 《採択すべき》

A Q A Q A Q
設置の場所は。
忠靈塔登り口右側、島村ロッジさん斜め後ろ。
マンションの方は、スキー場がお望みでは。
現在、そのような話はしていない。
町に造らせる考え方か。

議案 湯沢町職員の服務の宣誓に関する条例 の一部改正

会計年度任用職員採用時の服務の宣誓のしかた
を決める条例改正。湯沢町は書面にて行う。

賛成全員 → 《可決すべき》

生活福祉常任委員会

3月5日

委員長 高橋政喜

議案 湯沢町国民健康保険税条例の一部改正

税率の決定方法、過去の税率との比較と保険税の軽減等について説明。

Q 保険税率や税額は、どうすれば町民の理解を深めていくか。

A 保険税は3年間の激変緩和措置を行っている。そのことと併せて広報等で周知していきたい。

Q 税額が上がるなどどのように説明するのか。

A 一人当たりの医療費が増えている。それに伴い、県への納付額も増額となっているが、基金を活用し保険税額の急激な上昇を抑えている。

賛成多数 → 『可決すべき』

議案 湯沢町介護保険条例の一部改正

第1号被保険者の保険料は、消費税引き上げに合わせて軽減措置を一部実施しているが、新年度から完全実施するための条例改正。

賛成全員 → 『可決すべき』

議案 宇の変更

国土調査事業の実施に伴い、隣接する字との整合が取れない神立地内の8筆の土地について字の変更を行う。

賛成全員 → 『可決すべき』

議案 令和元年度国民健康保険特別会計補正予算(第3号)

2,368万円を追加し、総額を10億7,817

万円とする。主な内容は、療養給付費の増額とそれに対応する県からの交付金の増額。

賛成全員 → 『可決すべき』

本会議審査

3月19日

一般会計予算 討論

反対討論

並木利彦

- ・国の経済状況は、コロナウイルスとは関係なく12月時点で小売業販売額が、同月比7.1%減。今回の予算には、景気刺激策を盛り込むべき。

- ・夏季観光の湯沢神立、土樽、苗場みつまたの各地区のビジョンを今任期中に計画し、具体的な計画の前倒しを予算に計上するべき。

- ・夏季の気温上昇に伴う具体的な対策を予算に計上するべき。
- ・湯沢町の魅力を明確にして、より一相の具体的な政策の予算を付けるべき。
- ・共働きでも安心して子どもを預けられる環境に予算を厚くするべき。
- ・湯沢町におけるスポーツ施設の計画的な建設や補修の予算計上をするべき。

議案 令和元年度介護保険特別会計補正予算(第3号)

136万円を追加し、総額を1億76万円とする。確定した今年度の保険料総額に合わせて、保険料と広域連合への納付金を補正する。

賛成全員 → 『可決すべき』

議案 令和元年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)

2,853万円を追加し、総額を9億126万円とする。給付費等の実績見込みにより不用額を減額する。

賛成全員 → 『可決すべき』

陳情 厚生労働省による「地核医療構想」推進のための公立・公的病院の「再編・統合」に抗議し、地域医療の拡充を求める陳情

陳情 厚生労働省による「地核医療構想」推進のための公立・公的病院の「再編・統合」に抗議し、地域医療の拡充を求める陳情

賛成全員 → 『採択すべき』

陳情 「最低賃金一律1,500円」

反対討論

岸野雅人

俯瞰してみれば、労働市場の需要と供給。最低賃金を全国一律1,500円にすれば、製品の値段は上がり、地方の仕事はなくなり、国内産業の空洞化が進みます。

議員表決結果報告

令和2年3月定例議会

- 採決結果の記載方法 (可=賛成多数で可決・採択等の場合 : 否=賛成少数で否決・不採択等の場合)
- 表決結果の記載方法 (議員個々の賛否: 賛成=○・反対=×・欠席=欠) : 議長は採決に参加できません

| 提出者 | 議案名 | 採決結果 | 渡辺千恵 | 和田一郎 | 南雲好幸 | 並木利彦 | 高橋政喜 | 岸野雅人 | 関忠夫 | 宮眞理子 | 田田計久 | 山村佐藤正 | 白井孝雄 |
|-------|---|------|------|------|------|------|------|------|-----|------|------|-------|------|
| | | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 2月臨時会 | 令和元年度一般会計補正予算（第7号）の専決処分の承認 | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 令和元年度水道事業会計補正予算（第1号）の専決処分の承認 | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | かぐらスキー場線橋梁災害復旧工事請負契約の締結 | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 普通財産貸付契約の締結（旧湯沢保育園） | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 湯沢町個人情報保護審査会委員の委嘱 | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 湯沢町情報公開審査会委員の委嘱 | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 湯沢町総合計画審議会委員の委嘱 | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 教育長の任命 | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 湯沢町常勤特別職の職員に対する給与条例の一部改正 | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 湯沢町議會議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正 | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 湯沢町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正 | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 湯沢町職員の服務の宣誓に関する条例の一部改正 | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 湯沢町国民健康保険税条例の一部改正 | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 湯沢町介護保険条例の一部改正 | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 普通財産無償貸付契約の締結（旧三国小学校） | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 土地賃貸借契約の締結（土樽下川原） | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 3月定期会 | 字の変更（七谷切・宇津野・芝原・荒戸） | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 城平跨線橋補修工事の施工に関する協定の変更 | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 令和元年度一般会計補正予算（第8号） | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 令和元年度国民健康保険特別会計補正予算（第3号） | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ |
| | 令和元年度後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号） | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 令和元年度介護保険特別会計補正予算（第3号） | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 令和元年度下水道特別会計補正予算（第3号） | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 令和2年度一般会計予算 | 可 | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × |
| | 令和2年度国民健康保険特別会計予算 | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 令和2年度後期高齢者医療特別会計予算 | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 令和2年度介護保険特別会計予算 | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 令和2年度下水道特別会計予算 | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 令和2年度水道事業会計予算 | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 令和2年度病院事業会計予算 | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 湯沢町監査委員条例等の一部改正 | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 請願等 | 湯沢高原スキー場用駐車場の設置を求める請願 | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 「最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める陳情 | 可 | ○ | × | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | × | ○ | ○ |
| | 厚生労働省による「地域医療構想」推進のための公立・公的病院の「再編・統合」に抗議し、地域医療の拡充を求める陳情 | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 最低賃金の改善と中小企業支援策の拡充を求める意見書 | 可 | ○ | × | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | × | ○ | ○ |
| 議会提出 | 厚生労働省が発表した公立・公的病院の「再編・統合」の白紙撤回と、地域医療の拡充を求める意見書 | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |



Q

地球温暖化・気候変動への 積極的な対応を

&



A 先ずは温暖化防止実行計画を策定したい

さとう もりまさ
佐藤守正

答弁

一般事務職員募集を行つたが、応募者がな

①自力通勤ができる人
②週38時間45分の勤務が可能

と4人になる。國の方針にうよつ考えていきたい。

質問 町は、職員として2.5%の障がい者の雇用を法で義務づけられている。それに応えて、来年度採用の町職員に初めて障がい者若干名を予定して「広報ゆざわ」で告示をしたが、採用試験を受験した方は何名で、採用内定者はおられたか。

かかった。その後ハローワークを通じて、4月から1名を会計年度任用職員（非正規職員）として採用する見込みがついた。引き続き法定雇用率の達成を目指す。

町の障がい者採用の告白には次の条件がついでいた。

比べてハンディはあるのは当然だ。役場は採用しようとする障がい者に、どういう障がいを持っている方を想定しているのか。

答弁 通常の勤務ができる人健常の人と一緒に働いていける方を募集したい。湯沢町の場合、2・5%という

A 応募者がなかつた

Q

町職員の障がい者採用は

答弁

町の再生可能エネルギー ギーの普及促進補助金

温暖化防止のための行動を促している。町はどう取り組んでいるのか。

実行計画を未策定であり、まずはそれを策定したい

気候崩壊の 避けられない真実

地球に住めない日なる

The Uninhabitable Earth Life After Warming

答弁 湯沢町が求めていく障
がい者は、一般事務職
の仕事ができる方だ。一般事
務以外の仕事については、会
計年度任用職員という雇用の
仕方があるので、検討したい

質問

障がい者を職員として採用するとなるとさまで

Life

Warming

100

Q



湯沢駅東口の将来構想は

&

A 国の交付金を活用しながら 都市再生整備計画を進めている

わたなべちえ
渡辺千恵

東口はどんな町づくりをしようと考えている
か。
誰もが歩きたくなるよ
うな道路空間整備、多
様な世代の交流する快適な暮
らしを目指して計画を進める。

東口の構想があ
ればアーケード問題も含め、
考えていいただきたい。

答弁 質問 現在特定の人が使って
いる。誰のための駐
車場か？駅周辺に適地があるの
か？既存の施設を活用しながら見
直しをしていく方
向。

答弁 質問 駐車場が少なすぎる。
今後増やす予定は。

答弁 質問 合の方に今後について話し合
いをしてもらい、その意見を
聞きながら何ができるのか一
緒に考えていきたい。



老朽化が進む東口アーケード

東口のアーケードは、
空き店舗や後継ぎ
問題により、アーケード組合単独で
はどうにもならなくなっている。今後老朽化が進み、
事故の危険性など

湯沢学園での部活動の遠征などに使用するバスが旧式のものもある。子ども安心、安全のために見直しを望む。できればシートベルト3点式のものを使用してほしい。

質問 湯沢学園での部活動の遠征などに使用するバスが旧式のものもある。子ども安心、安全のために見直しを望む。できればシートベルト3点式のものを使用してほしい。

A 修理して使用している

特に遠距離の場合は、他の部署の新しいバスの空き状況を確認しながら使っていきたい。

Q 部活動などのバスは古いが
安全に問題はないか

質問 湯沢町の独自の決まりごとを定めるべき。再検討を望む。
答弁 町も把握していくしかなければならぬが、できること、できないこともある。

観光協会に加入していないところもあるので加入を促し、町として何ができるか考える。

Q 今のところ聞いていない
A 問題は起きていないか



Q



冬はスキー観光がメイン 夏季観光でのメインは

&

A

特化は考えていない

なみきとしひこ
並木利彦

湯沢町の夏季観光の推進は

不景気、少雪、不确定要因

のような施設が必要。

のコロナ被害による冬の収入減を夏季観光で取り返さなければならぬ状況。

内閣府が2月17日発表した

10～12月期の国内総生産は、前期比マイナス1.6%、年率換算マイナス6.3%（コロナ要因は別）。これからコロナウイルス被害が上乗せになつてくる。

現在の夏季の状況は、気温

上昇に伴い、観光には不向きな状況が3年間続いた。去年は、県内の複数地域で40度を超えた。冬シーズンも気温が高く少雪であり、南極大陸でも最高気温18度を記録。今年の夏季シーズンも気温が高い状況が予想される。

暑さ対策としては、即効性のあるもの、複数年かけて対応していくものと、2つに分けられる。

スポーツ施設は、7月20日～8月20日内で、より多くの宿泊施設が恩恵を受けられる

答弁 観光協会の皆さんと相談していく。

質問 夏季観光の暑さ対策と
して、即効性のある取り組みを行うことはできないか。

答弁 なにができるか勉強していく。

質問 夏季観光の有名な地域

では、街路灯をうまく活用し夜の観光を推進している。湯沢町でもこのような取り組みを行うことはできないか。

質問 町長は以前の私の質問に対し、「湯沢町はスキーを推進していく」とのことだった。今年は暖冬で、夏季観光においても、

これがメインであるといえるようなものを作っていくための街づくりが必要ではないか。特化することは考えていない。



夏季スポーツ施設

Q 湯沢学園を活かした具体的施策は



&

A 個別の内容にお答えできない

なぐもよしゆき



質問 「湯沢学園を活かす具體策を次期総合戦略に盛り込みたい」、12月議会でその進捗を伺うと「戦略会議から答申をいただいた段階、議会最終日の全員協議会での報告準備を進めている」とご回答。しかし、その報告書から

年頭の挨拶の中で「総合戦略の重点目標に掲げる、若者が生活の場として選択する町の実現を目指し、移住定住の促進、子育て環境の充実に加えて新たな施策を展開する。」と述べている。今までにない少雪で町の産業・経済は大打撃を受けた。さらに新型コロナウイルスの発生でインバウンドに期待した観光客も激減し、泣きつ面

答弁 「異なる3エリアの魅力を引き出し、お客様を受け入れる体制を整えるために、新たな観光推進組織により戦略的観光政策を進めることが重要。」

A 新たな観光推進組織により戦略的観光政策を進める

Q

少雪による今後の
経済対策や新たな施策は

質問 「具体的施策」が読み取れない。盛り込んだ具体策を伺う。

答弁 総合戦略は、方向性を示す事業概念であり、湯沢学園だけを特化するよりも、湯沢を気に入る要素になることが大事であり、地域再生計画の個別的内容にお答えできない。

質問 「具体的施策」が読み取れない。盛り込んだ具体策を伺う。

答弁 総合戦略は、方向性を示す事業概念であり、湯沢学園だけを特化するよりも、湯沢を気に入る要素になることが大事であり、地域再生計画の個別的内容にお答えできない。



ニュースウィーク日本版 2020年3/24号
「観光業の呪い」(CCCメディアハウス)

質問 雪頼み、外国人頼みの観光だけではリスクが大きいことが判明。既成概念や流行に左右されず、2本柱、3本柱の産業構造を考えいくべきではないか。

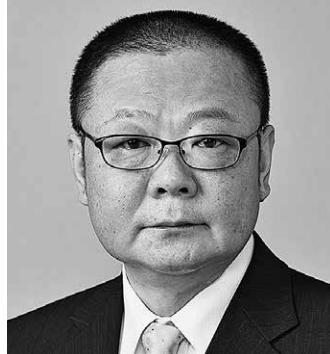
将来を見据えた町づくりを推進するために、思い切った新たな施策を再検討すべきと

答弁 観光立町湯沢の8割が観光産業。観光地経営をしつかり担う新たな組織とともに、町を盛り上げながら取り組んでいく。

A 湯沢町をさらに高める

Q

観光だけでなく、
新たな2本柱、3本柱の
産業構造への考えは



Q



立地条件などを考慮した災害用備蓄の検討を

和田一郎

A 台風19号の経験などを活かし検討していく

質問 避難所の備蓄について
は指針等に基づき対応
されているものと考えるが、
雪国という立地条件なども考
慮した地域独自の備蓄も必要
なのではないか。

また、現在備品の多くは湯
沢学園の防災倉庫に保管され
ているが、浅貝・二居・三俣
が災害により孤立
するような事態になつたときにも十
分に対応できるよ
うな設備・備品等
の分配をお願いし
たい。

答弁

災害時に孤
立が予想さ
れる地区において
はすでに分散備蓄
を実施しているが、
台風19号の経験な
どを活かし、追加
備蓄についても検
討する。

有事に際し、
しつかりとした対



備蓄している災害用の非常食

避難所の備蓄は大丈夫か

応ができるという体制のなか
で現在のこの状態になつてい
ると考えるが、今回ご指摘
について一部不備が生じて
いる可能性もあるというなか
で、どのように分散していつ
たりいのかということを含
めて今後検討する必要がある
と考えている。

質問 越後湯沢駅西口ロータ
リー歩道部分の融雪に
ついて一部不備が生じて
いる。多くの観光客が往来するこ
とからも、歩道が雪に埋もれて
いるという状況は、お客様の
安全という面からも改善する
必要があると考える。

答弁 現状としては消雪パイ
プに加え、状況を見な

がら機械による除雪等を行
うこととしている。しかし、今
回そういう状況がなかつたと
いうことでお話を伺ったので
その辺の状況を確認していく。
実際に現場を見させてもらい
ながら、今後どのような対応
ができるのかについては検討
をしていきたい。

湯沢中央公園有料施設の 予約抽選会の実施時期はおかしい

多くの宿泊施設にとつ
て夏季合宿の受け入れ
は大きな収入源となっている。
夏季の団体予約の多くは2月
から3月にかけて確定していく。
が、現在の予約抽選会は概
ね4月中旬に行われている。
そういうた業界の状況に応じ
て、実施時期の前倒しなどを
検討いただけないか。

質問

多くの宿泊施設にとつ
て夏季合宿の受け入れ
は大きな収入源となっている。
夏季の団体予約の多くは2月
から3月にかけて確定していく。
が、現在の予約抽選会は概
ね4月中旬に行われている。
そういうた業界の状況に応じ
て、実施時期の前倒しなどを
検討いただけないか。

質問 公共の施設であるとい
う観点からも、公平に
その機会を町民の方に提供す
ることであり、指定管理者
にもそのようにお願いをして
いる。これまでの経緯や抽選
会参加者の意向などを踏まえ、
指定管理者には適切に判断し、
運営していただけるものと考
えている。

越後湯沢駅西口ロータリーの 消雪パイプがひどすぎる

越後湯沢駅西口ロータ
リーの消雪パイプがひどすぎる
と評議會で指摘された。この
問題は、冬季の積雪による歩道
の通行止めや車両の運行障
害を防ぐ目的で設置される
ものであるが、実際に使用され
る際には、歩道の雪を完全に除
せきれない場合があり、歩行者
の安全確保が課題となっていた。

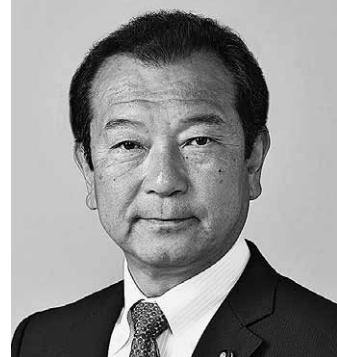
Q

温泉通りの違法駐車 どう関わっていくのか

岸野 雅人
きし の まさと



A まずは地元事業者の 駐車が問題



質問 県税。他地区

すでに多額の
納税者から「なん
だあのザマは」と、
言われかねない。

すでに多額の
県税。他地区
の納税者から「なん
だあのザマは」と、
言われかねない。

幅広の路肩は、駐車し
ても車道が確保され、
むしろ違法駐車しやすくなっ
たようだ。「あとは民間モ
ーテルの問題」では片づけられ
ない。どう関わっていくのか。
地元の方々や団体、警
察と協議しながら進め
ていきたい。

解決策の一つとし
て、雪国館駐車場の
立体化はどうだろう
か。資金は回収可能
で、うまくいけば新
設DMOの財源とも
なりうる。

答弁 駐車場を造る
以前に、地元
事業者の駐車が問題。
まずは自分の駐車ス
ペース確保を。
さらに関わる人々
の意識づけの輪が
大事。



違法駐車車両が多い中、車椅子の方（左手前）とマイクロバスがすれ違っていました（1月25日土）

Q

A 人口ビジョンは広報や公聴会他で。 素案の提示は早速取り組んでいく 自身の構想を示せ

答弁

地元の方々や団体、警
察と協議しながら進め

A

人口ビジョンは広報や公聴会他で。
素案の提示は早速取り組んでいく

将来課題へ向け、人口ビジョンの
浸透と素案の提示が大切。
自身の構想を示せ

Q

（将来課題例..役場の建替
えや病院の大改修）

答弁

人口ビジョンの理解は
大切。中長期の視点に
立ち、検証と検討の必要があ
る。

質問

将来展望の認識は大切
として、素案・たたき
台の考察と提示には、どう
臨むのか。

答弁

行政レベルで方向を出
していく。

質問

ならば言わせていただ
くが、童画美術館建設

は何ら構想もなく「任期中の
建設」を言い出し、その後担
当部に検討させ、さらに町の
将来展望と無縁の外部意見を
募り公表しながら「町の考え
をまとめる」ということをさ
れた。普通はあり得ない。
また、美術館建設構想を一



湯沢町役場

いつかは建て替え、いつかは大規模改修、そしていつかは廃止
か縮小。湯沢町には財産がたくさんあります。広く理解を得な
ければなりません

般質問で問うと、総合計画に
あるような文言を並べる。
職員は湯沢町の職員であつ
て、町長の職員ではない。税
金を使ってまとめた計画は、
花八策と同じではない。大
切なことは『自分の考え方を持
つこと、それを世に問うこと』
ではないか。

答弁

将来課題に取り組むスケ
ジュールはどうか。

早速取り組んでいく課
題と理解している。



Q



2020東京オリンピックのホストタウンへの登録実現を

&

なぐもくにわ
南雲正

A 縁がなくホストタウンとしての登録に至っていない

質問

町長の政策
集開花八策

では、2020東京オリンピックの合宿誘致を一丁目一番地として掲げていたが、実現できなかった。南魚沼市では夏の猛暑対策として、競技会場に雪クーラーを2ヶ所、スノーパック23万個配布する準備を進めている。

東京オリンピックと関わることが、観戦者の宿泊誘致、今後のインバウンド対応の道筋につながると考えられる。オリンピック、パラリンピック推進本部では、全国の自治体と参加する国、地域の住民が交流し、地域の活性化に活かすホストタウン構想への登録を推奨し、経費の50%を国が特別交付税で対応することとしている。

東京オリンピックと湯沢町が関わる最後のチャンスと

思われるが町長の考え方を伺う。
答弁 東京オリンピックの合宿誘致は、施設整備に多額な投資が必要であり、見送った経緯がある。事後交流型ホストタウンとして登録が可能となつたが、縁がなかつたこともあり、登録に至っていない。

オリンピック開催までの残された時間で、縁があれば検討したいと考えている。



質問

第一期総合戦略の成果は、人口減少が緩やかに

う。

町民とともに、本気になつて地方創生に取り組む環境づくりについて町長の考え方を伺う。

國は、第1期総合戦略の最終年である2019年を総仕上げとして、次のステージに向けて検証を実施し、2020年から次の5年間のステージに進むことを指導している。

地方創生が地域の住民とあまりかかわりがなく、国と地方自治体との間だけで空回りしてきたような印象をうける

Q 第2期総合戦略の推進は機会を設けながら町民の関心を高めていきたい

2020年を地方創生元年としてみんなが地域のことを真剣に考える取り組みを



になり、よい傾向が表れてきた。当町の出生率は県内平均より低い状況にあり、このことは改善しなければならない大きな課題と認識している。第2期総合戦略を進めるに当たっては、地方創生への町民の関心を高めるために機会を設けながら、町民の関心を高めていきたい。

議員全員協議会

については、2月28日付学校長名で保護者宛に自宅での過ごし方の文章を出した。

また議案の添付資料についての話し合い。

1月22日

- 次期総合戦略への意見提出

文書提出 4名
口頭 1名

*最も重要なことは、統計的な将来展望である「入口ビジョン」が広く正しく理解されることだと考えています。

●ノリタ跡地への企業誘致についての説明

これまで交渉中だったA社が進出を断念。今後はサウンディング型市場調査を行いたい。
(サウンディング型市場調査とは公有地活用方法を民間事業者から広く意見、提案を求め「対話」を通じて市場性等を把握する調査)

●立地適正化計画について

意見提出 1名

タイトルや内容が行政田線であること、そして用途地域指定には規制があることなど、将来誤解を生まないような説明を。

●新型コロナウイルスに伴う学校等の対応

学校へ行かない期間の児童の生活

1月22日

●少雪対策について

信用保証料の補給開始。新年度予定の工事などの早期発注の様子や降雪具合を見て、必要に応じ検討する。

●南魚沼市総合支援学校後援会の加入のお願い

この地域で暮らしの障がいのある子どもたちの就職、自立へのお手伝いをしている後援会。

年会費 5,000円

●ノリタ跡地への企業誘致についての説明

これまで交渉中だったA社が進出を断念。今後はサウンディング型市場調査を行いたい。

●立地適正化計画について

意見提出 1名

タイトルや内容が行政田線であること、そして用途地域指定には規制があることなど、将来誤解を生まないような説明を。

3月19日

●ふるさと納税の応援感謝券の取り扱い

ふるさと納税の返礼品に関して総務省の基準が厳格化したため、湯沢町も昨年の途中より5割から3割に変更。また、地場産品基準についての取り扱いを見直す。

●情報関連業務委託の成果

(株)カシックスへ包括外部委託により、委託1年目で金銭的にも機能的にも効果がでている。

●東口ロレベーター設置

JRより2案の概略が報告された。高額な工事のため、社会資本整備総合交付金を活用しながらJRとの交渉をしていく。

●湯沢町新型コロナウイルス感染症対策本部設置

3月3日14時に対策本部設置。

●個人情報と議会への情報提供

起業支援補助金を受けた方々の情報公開をめぐってのやりとりがありました。

●新型コロナウイルスに伴う学校等の対応

また補助の要綱、個人情報保護条例の理解とLGBTの方への配慮、

3月19日

●「湯沢町経済リガバリー委員会」が3月9日開催

少雪とコロナウイルス対応で湯沢町経済が受けた影響に対する対応を検討する委員会。

今後の感染状況、経済状況や、国・県の政策を見据えながら、町の対応を考えていくこと。正式な開催は4月から。議会内の意見集約も行う。

●議会だよりの一般質問を1人1ページか、2分の1ページにするか

内容を簡潔にする。経費削減。削減された費用を広報委員の費用弁償に充てられないかなどの意見が出たが、結果出ず4月以降検討。
1番大事なことは一人でも多くの皆さんに手に取っていただき、読んでいただける「議会だより」にすることだと考える。



閉会中の常任委員会調査

して変更した。

総務文教常任委員会

1月29日

- 大幅値上げになる予定。

産業建設常任委員会

2月14日

- A 災害復旧事業なので町の負担は数パーセント。完了は6・7月頃。
- Q かぐら線の架け替え費用は。町の負担と復旧時期は。

●公民館の管理委託に向けての準備状況

プロポーザル（提案型公募）に2社の応募があり1社が辞退したので、アーキファクトリーと交渉中。

●認定こども園と児童クラブの申し込み状況と課題

0歳児、1歳児申し込みは定員オーバー。

●定員を増やすことはできないのか。

A 1歳児は面積的にいっぱい。0歳児はぎりぎり。

●保育士の応募はあるのか。

A 南魚沼市では応募はあるが、湯沢はほとんどない。正規職員としての責任や条件面を嫌う傾向あり。

●学校給食、認定こども園給食

プロポーザル方式により決定。学校給食、認定こども園とともに株式会社（全国規模の配食提供会社）

●ふるさと納税の現状と課題

返礼率が変わり心配されたが問題ない。返礼品種増。利用券キャッシュレス化検討。窓口のポータルサイト

湯沢町ロープウェイ対策特別委員会

1月22日

- 今までの経緯説明と今後の進め方等

●台風19号による災害の復旧状況

災害復旧は農業関係で13ヶ所完了。

●新規処理施設の説明

●飲食スペースのトラブルは。

あまり飲食はしていないよう。

●兄弟関係もあり、小学校低学年までは利用を検討できないか。

A 議論のあったところ。慎重に観察しながら検討したい。

●アルペンスキーワールドカップ

12月、1月のスキー場利用者数は小雪の影響で平場のスキー場が苦戦。

●観光客入り込みと民泊の状況

Q 民泊業者に対し、地区の協会に加入を進めるべき。

●湯沢病院の病床転換と運営状況

A 転換により一部利用者負担増となる場合もあるが、リハビリ機能の強化と収益の増加が見込まれる。

●病床転換による利用者の負担増はどの程度か。

A 平均すると入院で月額3,000円程度の負担が見込まれる。

●介護保険制度の概要

A 第1回、第2回のワーキングで新法人案など議論を進めていく。

●大源太湖・鱒どまり周辺の遊歩道事業

A ダムの景観やビュースポットの設置など、砂防事業所の協力で実現することになった。鱒どまりの護岸整備予定地域の前後については、県の補助金を使い、順次整備を進める。

●大源太湖・鱒どまり周辺の遊歩道事業

A 第1回、第2回のワーキングで新法人案など議論を進めていく。

●台風19号による災害の復旧状況

A 災害復旧は、路面・水路・小河川土砂撤去復旧で9ヶ所完了。道路・路面・路肩などは次年度対応。

本議会の
内容を確認
できます



インターネットによ
り本議会の動画配信
を行っています。

- ① 湯沢町ホームページから
- ② 町議会情報を選択
- ③ 議会インターネット映像配信を選択
- ④ 目次から、日付を選択してください。

※スマートフォンから動画を見られない方は、Chromeをご使用ください。



一般質問は、FMゆきぐにによる音声配信をしています。

令和元年度の議員の出勤簿を公開します

出席簿の期間
平成31年4月30日～令和2年3月31日

| 議員名 | 本会議 | | | | 常任委員会 | | | | 議会運営委員会・特別委員会 | | | |
|-------|------|------|-------|-----------|-------|------|-------|-----------|---------------|------|-------|-----------|
| | 必要日数 | 欠席日数 | 早退回数・ | 早退欠刻席理由・・ | 必要日数 | 欠席日数 | 早退回数・ | 早退欠刻席理由・・ | 必要日数 | 欠席日数 | 早退回数・ | 早退欠刻席理由・・ |
| 渡辺千恵 | 19 | | | | 31 | | | | 12 | | | |
| 和田一郎 | 19 | | | | 36 | 2 | 1 | 欠ⒶⒶ遅Ⓐ | 20 | 1 | | Ⓐ |
| 南雲好幸 | 19 | 1 | | Ⓐ | 36 | 2 | | Ⓐ | 12 | 1 | | Ⓐ |
| 並木利彦 | 19 | | | | 33 | | | | 12 | | | |
| 高橋政喜 | 19 | | | | 33 | 1 | | Ⓒ | 20 | | | |
| 岸野雅人 | 19 | | | | 31 | | | | 20 | | | |
| 関忠夫 | 19 | | | | 21 | | | | 20 | | | |
| 宮田眞理子 | 19 | | | | 19 | 1 | 1 | 欠Ⓐ遅Ⓐ | 12 | | | |
| 田村計久 | 19 | | | | 21 | | | | 20 | | | |
| 佐藤守正 | 19 | | | | 19 | 1 | | Ⓐ | 20 | | | |
| 白井孝雄 | 19 | | | | 24 | 1 | | Ⓒ | 12 | | | |
| 南雲正 | 19 | | | | | | | | | | | |

*欠席・遅刻・早退の記載方法：欠（欠席）、遅（遅刻）、早（早退）と表示。

理由の記載方法：Ⓐ病気等（自身、家族を含む）Ⓑ冠婚葬祭（出席案内をもらった場合も含む）

Ⓒ議員としての公務等出張 Ⓡ事故等 Ⓣ自己都合

まずは、新人議員として何も分からな
い中、「議会だより」を編集する広報委
員長という大役をいただき、副委員長は
じめ先輩議員のご協力を得て1年間務め
ることができました。感謝申し上げます。
これからも町民の皆様と議会を結ぶ架
け橋となるよう心がけ、一般質問の内容
と町政報告・議会活動編集に務める所存
です。

令和元年度は、台風19号による災害、
頼みの綱の冬季観光も記録的な少雪で大
打撃を受けました。さらに、新型コロナ
ウイルスの感染拡大により、湯沢町は疎
か、世界は未曾有の事態です。
3月の新年度予算審査時点では、まだ
町民の皆様に対し、具体的対策提示はあ
りませんでした。この状況の中、1年間
の総括的編集後記を記することは、大変悩
ましいものがあります。

編集後記

議会広報常任委員会

委員長 委員長 南雲好幸

副委員長 岸高和渡並木南雲

委員 岸高和渡並木南雲

委員 野橋田辺木南雲

委員 雅政一千利好

委員 人喜郎恵彦幸

編集後記

